

ご使用に際して、この説明書を必ずお読み下さい。
また必要なときに読めるよう大切に保存して下さい。

第2類医薬品

794

半夏瀉心湯エキス顆粒[東洋]分包



使用上の注意

*漢方薬は原則として随証的方法と云って体質や病状などを参考に使用します。
しかし、正しく判断することは漢方に慣れていないと非常に難しいものです。
そこで医師、薬剤師又は登録販売者によく相談して薬を正しく使用して下さい。



相談すること

*1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (5) 次の症状のある人。
むくみ
- (6) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病

*2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、
直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者
に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- *3. 1ヵ月位(急性胃腸炎、二日酔、げっぷ、胸やけ)に服用する場合には5～6回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
- *4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

【用法・用量】

下記の量を1日3回、食前又は食間に水又はぬるま湯と一緒に服用して下さい。

年齢	服用量
成人 (15歳以上)	1回 1包
7歳以上 15歳未満	1回 2/3包
4歳以上 7歳未満	1回 1/2包
2歳以上 4歳未満	1回 1/3包

〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。

**【成分・分量】

半夏瀉心湯エキス顆粒[東洋]分包は漢方処方に従って生薬を配合し抽出して得た水製エキスに賦形剤を加えて顆粒剤としたものです。

本品4.5g(3包)中

日局ハング	5.0 g	日局カンゾウ	2.5 g
日局オウゴン	2.5 g	日局タイソウ	2.5 g
日局カンキョウ	2.5 g	日局オウレン	1.0 g
日局ニンジン	2.5 g		

上記の混合生薬より抽出した日局半夏瀉心湯エキス3.0gを含有しています。
添加物(賦形剤)としてトウモロコシデンプンを含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。

【お問い合わせ先】

本剤のご使用により、変わった症状があらわれるなど、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めの薬局・販売店又は下記までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

製造販売元 株式会社 東洋薬行 お客様相談係
受付時間: 午前9:00～午後5:00(土、日、祝日を除く)
〒113-0033 東京都文京区本郷6-19-7
電話(03)3813-2263 *FAX(03)3813-0202

【効能・効果】 次のような症状に有効です。

体力中等度で、みぞおちがつかえた感じが、ときに悪心、嘔吐があり食欲不振で腹が鳴って軟便又は下痢の傾向のあるもの次の諸症:

急・慢性胃腸炎、下痢・軟便、消化不良、胃下垂、神経性胃炎、胃弱、二日酔、げっぷ、胸やけ、口内炎、神経症

株式会社東洋薬行

東京都文京区本郷6-19-7